

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

医療業、介護福祉業

クリニック
介護老人保健施設
通所リハビリ
デイサービス
訪問看護・リハビリ
ヘルパーステーション



医療・介護の職業を通じて地域社会に奉仕
切磋琢磨しながら全人間的な成長を目指す

17

中津市の『川島整形外科病院』が開院したのは1981年3月5日。この日はくしくも川島眞人理事長の敬愛する中津藩医・前野良沢が1771年、江戸で『解体新書』の翻訳を開始した日だった。

同院は開設以来、整形外科の専門病院として安心・安全で心こもった医療・介護を提供してきた。バックボーンに息づくのは理事長の「医は仁ならざるの術、務めて仁をなさんと欲す」（中津藩医・大江雲澤の言葉）の精神だ。

「地域の皆さまの健康と生命を守るために最善を尽くし、職業を通じて地域社会に奉仕します。社会の変化にしっかりと対応しながら

ら心・技・態を互いに鍛え、全人間的な成長を目指します」と川島理事長は理念を語る。

人材を「人財」として尊び
公私ともに誠実さを追求

整形外科一般、外傷一般のほか、骨壊死（えし）、リハビリ、骨・関節感染症（骨髄炎ほか）、関節リウマチ、血行障害、小児整形、先天性股関節脱臼、腰痛疾患、外傷学、スポーツ医学、抗加齢療法、医史学など幅広い分野に取り組み。近年は手の外科、肩の外科、脊椎外科、人工関節・膝関節外科、禁煙などの専門医もそろそろ。理事長が長年情熱を注いできた高気圧医学、潜水病（減圧症）の研究に基

- *産前産後休暇・育児休暇・施設内保育所など、子育て環境が充実。
- *自己研鑽のための機会や費用、資格取得のための支援制度あり。
- *各職場、職種間交流のためのイベントが盛りだくさん。

- 設立 1981年3月
- 資本金 7800万円
- 従業員数 358名（男性92名、女性266名）
- 初任給 大卒18万～29万1000円、高卒14万～16万4200円
- 休日休暇 9休日/月（日曜日他振替制）・年末年始
- 福利厚生 各種手当：住宅手当 家族手当 など、奨学金制度有り（薬剤師・看護師・介護士）、各種ワクチン接種補助、学会出張等旅費補助、敷地内保育所あり、独身寮など

中津市宮夫17（川島整形外科病院（入院））
 中津市宮夫11-1（かわしまクリニック（外来））
 TEL / 0979-24-0464（川島整形外科病院）
 ◎採用担当者連絡先
 TEL / 0979-24-0464（担当：事務局 吉田）
 【mail】 info@kawashimahp.jp
 【HP】 http://kawashimahp.jp



- 1 一丸でチーム医療に取り組む。
- 2 看護部の杉本美代部長。
- 3 1年目の看護師、藤垣茜さん。
- 4 ミーティングでそれぞれの業務の確認を行う。
- 5 6年目の看護師橋本薫さん。委員会や病棟でのチーム活動で口腔ケアについて取り組みを行っている。
- 6 病院内にある薬剤科。
- 7 「頼られる存在になりたい」と話す理学療法士の斎藤直人主任。
- 8 関連施設「介護老人保健施設 なのみ」、「サービス付き 高齢者向け住宅 ひだまり」など、医療介護にも力を注ぐ。
- 9 入職4カ月の介護福祉士高山大輝さん。利用者からかけられる「ありがとう」の一言が大きな励みになる。
- 10 貴重な研究資料を展示する「かわしまメモリアルミュージアム」。
- 11 3年目の和才結奈さん。「かわしまクリニック」医療事務課に勤務。
- 12 3年後に設立40周年を迎える。
- 13 外来専門の「かわしまクリニック」。



つき、1984年に大型高気圧治療装置を導入。高気圧酸素治療を用いた治療に定評がある。2007年に高気圧酸素治療・創傷ケアセンターを開設。現在、2基の大型高気圧タンクを備える。外来機能を分離して2000年に開院した「かわしまクリニック」を2012年に新築移転。翌2013年には「川島整形外科病院」を新築移転した。現在、急性期病床62床、地域包括ケア病床31床の計93床を擁する。設備面も充実しており、最新式の完全無菌手術室、マルチCTスキャンのほか、太陽光、太陽熱、地下熱を採用し、全館で省エネルギーに努めている。

同院は人材を「人財」と表現するほど、人を大事に考えている。勉強会や研修、地域の健康教室などへの活動も活発だ。

「各職員が理念を達成する努力を重ね、チーム医療の実現に向け一丸となって治療・ケアに携わります。教育のための委員会を設置し、新人教育においては目標や課題を示したガイダンスに沿って段階を踏みながら研修を行っています」と看護部長の杉本美代さん。

求める人物像について、川島理事長は「一番大切なのは誠実さです。自己に誠実であり、他人に誠実であること。公私ともに誠実さを追求する人物とともに努力していきたい」と明快に語る。

福利厚生では寮を完備 出産・育児支援も手厚く

介護福祉分野にも重点を置く。併設する「かわしま介護ケアセンター」では入所型の「介護老人保健施設なのみ」「サービス付き高齢者向け住宅ひだまり」や通所型の「川島整形外科病院通所リハビリ」「デイサービスひだまり」。「かわしま在宅サポートセンター」では訪問看護・リハビリ、ヘルパー・ステーションなど訪問型サービスを提供する。

福利厚生では寮を完備するほか、職員の出産・育児支援体制が整い、併設の保育施設で出産後1年間は勤務中の授乳が可能だ。年間を通じてイベントや交流会で親睦を深め、省資源や社会奉仕、広報などの活動も盛んに行われる。



Executive / 川島 真人

かわしままひと / 川島整形外科病院・理事長
 1944年中津市船場町生まれ。東京医科歯科大学医学部卒。虎の門病院整形外科、九州労災病院整形外科を経て1981年に当院を開院。座右の銘は「水滴は岩をも穿つ」。医学博士。